

国土技術政策総合研究所コンプライアンス・アドバイザー委員会 議事概要  
(令和3年度 第2回)

○開催日時 : 令和4年2月22日(火) 15時40分～16時12分

○開催場所 : Web会議で開催

○出席委員

委員長	川村 英二	弁護士
委員	久保田 尚	埼玉大学大学院 教授
委員	篠田 友彦	公認会計士

(委員は五十音順)

○議事概要

令和3年度国土技術政策総合研究所コンプライアンス推進計画実施状況(中間報告)

【主な質問及び回答】

- 「フミの日」の取組として、毎月23日に「フミの日通信」をメール配信しているが、月毎にどのように変えた内容なのか。また、今後はどのようにするのか。  
→ 行政文書の作成から決裁・整理・保存・移管・廃棄のそれぞれのポイントを説明したものを月毎に順を追って配信している。また、後で職員が確認できるようイントラネットに掲載している。今後は検討しながら進めていく予定である。
- 国家公務員倫理月間の取組で階層別自習研修があるが、自習研修に対して職員の受講履歴や全員受講完了の確認はどのようにしているのか。  
→ 業者が作成しているeラーニングにより実施しており、管理担当課では各所属職員の受講や進捗状況を常に把握している。受講期間終盤にはリマインドを行うとともに未受講者に対して個別に受講勧奨を行い、最後に100%受講を確認している。
- コンプライアンス・ミーティングの実施方法の一つにメールでのやりとりとあるが、メールではコミュニケーションが難しいと思う。Teamsなどを使ったWeb会議を通したミーティングを行うことも検討いただきたい。  
→ 在宅勤務が増える中で参加できない職員には、状況に応じてメールでのやりとりで意見交換する方法に加え、円滑なコミュニケーションが図れるよう、一部既に利用しているWeb方式での開催も推奨していく。

【総評】

- 令和3年度コンプライアンス推進計画の実施状況(中間報告)の実施内容については、現状問題なし。引き続き今の予定どおり進めていただきたい。